

田原小学校区 地域学校協働本部だよ!

第2号 (令和5年度1号)
 令和5年6月9日発行
 発行責任者
 (地域学校協働活動推進員)

令和4年度より鴨川市では全小中学校に『学校運営協議会』が組織されました。学校運営協議会が設置されている学校を『コミュニティスクール』と呼びます。学校運営協議会は、今年度5月に第1回を開催し年間4回を予定しています。

市では、「地域と一体となった子どもたちの育みの推進」を目指し、「学校」と「地域」が相互にパートナーとして連携・協働した活動の組織を作っています。

地域学校協働本部：地域の人々や団体による「緩やかなネットワーク」を形成した任意性の高い体制

☆田原小学校は、令和4年4月に「地域学校協働本部」が設置されました。
 【鴨川市では、鴨川小学校・天津小湊小学校・長狭学園には令和3年4月に設置】

◇『学校運営協議会』と『地域学校協働本部』を結ぶコーディネーターとして『地域学校協働活動推進員』という役職があります。

◇「地域学校協働活動」：地域と学校が連携、協働して行う様々な活動のこと。(例) 登下校の見守り、土曜スクール、本の読み聞かせ図書室整備等です。

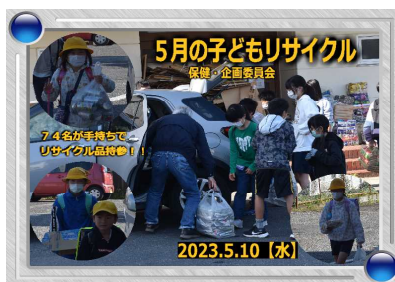
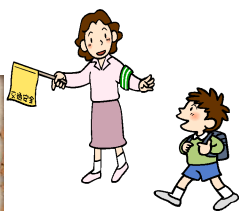
地域学校協働本部	
田原見まもり隊	田原小PTA
子ども会育成会	青少年相談員
田原地区社会福祉協議会	交通安全協会田原分会
田原ふるさとフェスティバル実行委員会	
田原土曜スクール	他各種団体で緩やかなつながり



活動の紹介



◇交通安全教室 4月13日





◇令和5年度
PTA本部役員

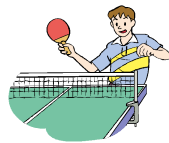


◇PTA
拡大委員会
美化作業の
後、1学期
の主な行事
を確認



春季運動会では、「地域」の方々に
応援合戦の採点をしていただきました。

◇田原土曜スクール



◇学校運営協議会（創立150周年記念事業
の母体となっている組織です。）

読み聞かせ



『新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携

・協働の在り方と今後の推進方策について』(答申)

「連携・協働答申」は、学校と地域の連携・協働を検討する背景として、①これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、②地域から信頼される学校づくり、③地域における社会的な教育基盤の構築の3つの観点に言及しています。

特に、「持続可能な社会の創り手」「自分の人生の創り手」としての資質・能力を子どもに育てていくためには、キャリア教育など子どもが社会とつながりの中で学ぶ「社会に開かれた教育課程」の実現が必要であり、学校と地域の連携・協働を一層進めるべきではないかという観点が重要です。

編集責任者
編集者

(田原小学校・校長)
(田原小学校・事務職員)